

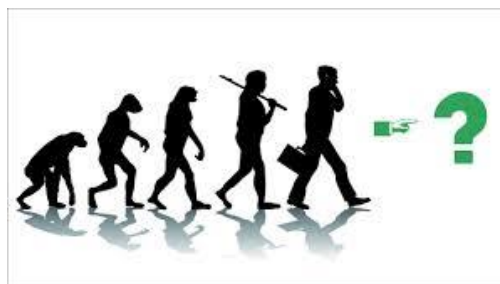
「発達および進化から移動動作を考える」

ヒトを含むあらゆる動物の生活において移動動作は必要不可欠なものです。ヒトの移動動作のなかのひとつ、「歩行」を Locomotion として考える場合、単に歩くという活動を表すのではなく、「だんだんと歩けるようになり機能性が増す」というニュアンスとして捉えます。つまり、歩くことが目的にはならず、機能的な活動を達成するための手段として「歩行」を用いています。また、ヒトが行う機能的な活動における発達及び進化には必ず Sequence が存在します。過去から現在まで生き残った生物は、環境に適応することで生得的行動を確立させてきました。ヒトの発達及び進化における Sequence を知ることで、大人の効率的な歩行に必要な要素を知る一助となります。

本ワークショップでは、移動動作を Locomotion に限定し、進化の過程でどのようにヒト特有の2足直立歩行を確立させてきたのか？赤ちゃんが大人へと発達・成長してゆく過程でどのように効率的な歩行へと変容してゆくのかを考察します。さらに、Kinesiology や Feldenkrais Method の考えも取り入れながら多角的に Locomotion を捉え、中枢神経系の障害はもとより、運動器の障害で移動動作の低下をきたした方へのアプローチにも有効な考え方が身に付きます。

《当日のプログラム》

- 大人の動きからの発見
- 生物と環境適応
- 系統発生における locomotion
- 個体発生における locomotion
- 発達及び進化における連続性



【日時】 平成 27 年 6 月 7 日(日) 9:30 ~ 16:30 (受付開始 9:15)

【講師】 佐藤 信孝 先生 (理学療法士 : 社会医療法人社団三草会 クラーク病院)

札幌市の回復期病棟にて中枢疾患を専門に従事し、様々な視点から学びを深めてきた養成校での非常勤講師も務め、現在は運動器疾患も専門としている新進気鋭の療法士

【会場】 倉敷市児島産業振興センター (〒711-0921 倉敷市児島駅前 1-37)

【対象】 理学療法士、作業療法士など身体に関わる職業の方

【定員】 30 名 【参加費】 8,000 円

お申込み E-mail : okayamafelden@gmail.com

※件名に「フィジオスタイルワークショップ参加希望」とお書き下さい

1. 氏名
2. 所属
3. 職種
4. 連絡先メールアドレス (必ず返信メールが受け取れる設定にしておいてください)

《主催》 PhysioStyle(フィジオスタイル) <http://feldenkrais-okayama.jimdo.com/>